

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	特化型
信託期間	2025年7月14日まで（2015年8月21日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）	シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行い、安定したインカムゲインの確保と値上がり益の獲得を目指します。 シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行い（以下、不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」といいます。）、保有する原資産通貨について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託証券（上記の受益証券をいいます。）への投資割合には制限を設けません。 1発行体等あたりの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。 	
分配方針	毎年1月13日および7月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ◆当ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度*が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
 *寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における1発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における1発行体あたりの構成比率を指します。
- ◆当ファンドは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場している不動産投資信託（リート）等に実質的に投資します。当ファンドの投資対象には支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

運用報告書（全体版）

アジアリート戦略オープン
（為替ヘッジあり）年2回決算型

愛称：アジアストリート

第3期（決算日：2017年1月13日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型」は、去る1月13日に第3期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

MUFG
三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL.0120-151034
 (9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 配 分			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		分	金	騰 落 中 率				
(設定日)	円	円	円	%	%	%	%	百万円
2015年8月21日	10,000	—	—	—	—	—	—	100
1期(2016年1月13日)	9,850	0	△	1.5	0.0	—	92.8	107
2期(2016年7月13日)	10,000	1,368	15.4	0.0	—	—	95.0	48
3期(2017年1月13日)	9,542	0	△	4.6	—	—	99.0	239

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰	落	率				
(期 首)	円	円	%	%	%	%	%	%
2016年7月13日	10,000	—	—	0.0	—	—	95.0	—
7月末	10,129	1.3	0.0	—	—	—	99.0	—
8月末	10,076	0.8	0.0	—	—	—	71.0	—
9月末	10,169	1.7	—	—	—	—	99.0	—
10月末	9,840	△1.6	—	—	—	—	99.0	—
11月末	9,421	△5.8	—	—	—	—	99.0	—
12月末	9,156	△8.4	—	—	—	—	95.7	—
(期 末)	円	円	%	%	%	%	%	%
2017年1月13日	9,542	△4.6	—	—	—	—	99.0	—

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

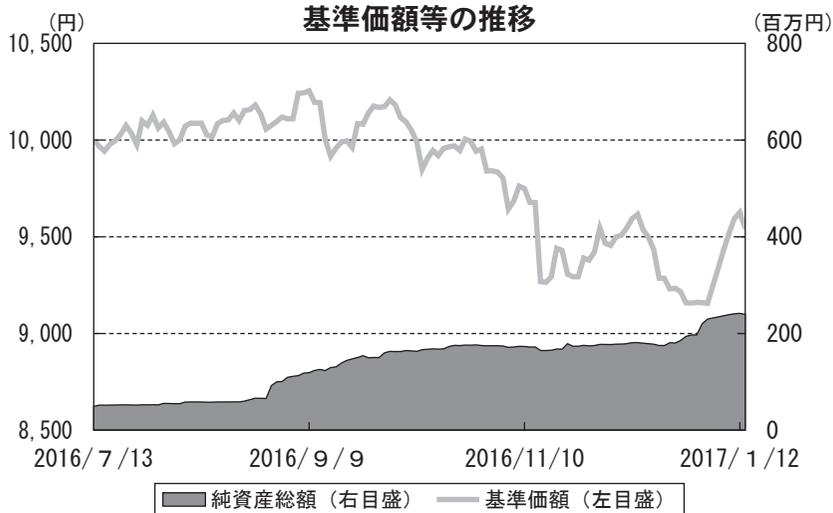
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第3期：2016/7/14～2017/1/13）

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.6%の下落となりました。



第3期首：10,000円
 第3期末：9,542円
 (既払分配金 0円)
 騰落率：-4.6%

基準価額の主な変動要因

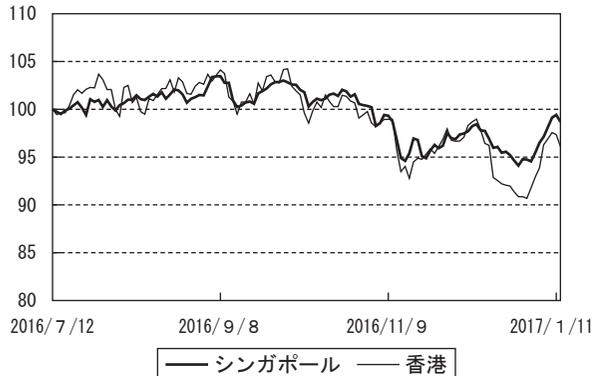
下落要因

・香港やシンガポールのリートの価格下落などが、基準価額のマイナスに作用しました。

投資環境について

（第3期：2016/7/14～2017/1/13）

アジア・リート市況の推移
（期首を100として指数化）



- (注) グラフはS & PグローバルREIT指数のうち、上記2カ国・地域の各指数（現地通貨建配当込み）を使用しています。
- (注) S & PグローバルREIT指数及びそのサブインデックスの所有権及びその他一切の権利は、スタンダード&プアーズ フィナンシャル サービスズ エル エル シーが有しています。三菱UFJ国際投信は、スタンダード&プアーズ フィナンシャル サービスズ エル エル シーとの間で同指数の算出・管理に関する契約を締結しています。スタンダード&プアーズ フィナンシャル サービスズ エル エル シーは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注) 現地日付ベースで記載しております。

◎アジア・リート市況

- ・アジア・リート市場は期首から2016年9月下旬にかけては、主要先進国の中央銀行による緩和的な金融政策への期待感に加え、低金利環境を受けた資金調達の改善や利回り資産を求める動きなどを背景に上昇しました。
- ・9月下旬から11月中旬にかけては、利回り資産に対する買い需要が一服したことに加え、米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利し、同氏が掲げる財政支出拡大の思惑を背景に世界的に長期金利が上昇したことなどが嫌気され、下落しました。
- ・11月中旬から12月上旬にかけては、トランプ氏の政策期待や石油輸出国機構（OPEC）の減産合意などを受けた投資家心理の改善に加え、中国の経済指標が概ね好感されたことなどを背景に上昇したものの、12月上旬から12月下旬にかけては米連邦公開市場委員会（FOMC）による金利見通し引き上げなどが嫌気され、下落しました。その後は、金利上昇の一服などを背景に買い戻しの動きとなりました。
- ・国・地域別では、アジア・リート市場において時価総額最大のシンガポールは同国のオフィス市場に対する過度な懸念が後退したことなどが買い材料視されたものの、世界的に長期金利が上昇する局面で下落しました。香港はリート市場の中心を占める最大手銘柄が底堅い業績を発表したものの、高値警戒感やFOMCによる金利見通し引き上げなどを背景に下落しました。

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。日銀のマイナス金利の適用を受けて、足下ではマイナス0.03%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締めなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.2%を下回る水準で推移しました。期首から2016年8月初旬にかけては、7月末の日銀の金融政策決定会合でマイナス金利幅の拡大などが見送られたことや9月の日銀の金融政策決定会合で金融政策の総括的な検証を行うとの決定が追加緩和の限界を連想させたことなどから、マイナス0.23%程度まで上昇しました。その後、9月の日銀の金融政策決定会合でマイナス金利幅を拡大するとの報道などを受けてマイナス0.37%程度まで低下しました。結果としてマイナス金利幅の拡大が見送りとなった後は上昇しましたが、12月末にかけてはマイナス0.45%程度まで低下しました。その後、短期国債の入札不調などから上昇傾向となり、足下はマイナス0.27%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

＜アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型＞

- ・期を通じて、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。
- ・期末においては、アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）を99.0%、マネー・プール マザーファンドを0.0%組み入れています。
- ・その結果、基準価額は期首に比べ、下落しました。

＜アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）＞

- ・主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資しました。
- ・国債利回りと比較して、配当利回りに妙味があると判断した銘柄を中心に投資を行いました。
- ・銘柄入替のポイントは以下の通りです。

◎ 買い増し銘柄

- ・Mapletree Commercial Trust（シンガポール）：
2016年7月に発表した「Mapletree Business City 1」の取得を通じた外部成長などにより、当該銘柄の配当成長が高まるとの見方などから、組入比率を引き上げました。

◎ 新規組入銘柄

- ・Mapletree Logistics Trust（シンガポール）：
配当利回りなどのバリュエーション面で相対的に投資妙味があると判断し、新たに組み入れました。

以上の投資判断の結果、基準価額のマイナスに作用しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（マイナス要因）

- ・The Link REIT（香港）：
堅調な業績見通しを示したものの、世界的に長期金利が上昇する局面で下落し、基準価額のマイナスに作用しました。
- ・CapitaLand Mall Trust（シンガポール）：
国内経済の景気減速を背景に同銘柄が保有する不動産の賃料成長率が低水準となったことなどが嫌気され下落した結果、基準価額のマイナスに作用しました。
- ・保有する原資産通貨*について、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。その結果、為替変動に伴う基準価額への影響は限定的となりました。
*投資を行うリート等の通貨を「原資産通貨」といいます。以下同じ。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

（ご参考）

国・地域別組入比率

期末（現地2017年1月12日）

国・地域	比率
シンガポール	78.1%
香港	20.7%
現金等	1.1%

業種別組入比率

期末（現地2017年1月12日）

業種名	比率
小売り	42.4%
産業用施設	25.2%
オフィス	12.9%
複合	7.7%
ホテル	4.4%
ヘルスケア	4.1%
住宅	2.2%
現金等	1.1%

* 比率は、アジア・リート・マスター・ファンド全体の純資産総額対比です。

* 値は表示桁数未満で四捨五入して表示しています。

* 現金等には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

- ・わが国の国債やコール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行いましたが、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、分配金額を決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第3期
	2016年7月14日～2017年1月13日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	857

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型＞

◎今後の運用方針

- ・引き続き、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行います。

＜アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）＞

◎運用環境の見通し

- ・アジア・リート市場は、世界的な低金利環境を受けた利回り資産を求める動きなどがリート市場を下支えする要因となっており、シンガポールを中心に、足下の配当利回りの水準は国債利回りや他のグローバル・リート市場との比較で魅力的な水準にあるとみています。引き続き、中国の景気動向や米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げなどがアジア経済、アジア・リート市場に与える影響に注視する必要があります。ただし、中国経済に関しては、足下では多額の政府支出や主要都市の実物不動産市場の活況などを背景に回復の兆しがみられることから、同国の経済成長が高まるに連れて、シンガポールや香港の実物不動産やリートに資金が流入するとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資を行います。
- ・保有する原資産通貨について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。
- ・ポートフォリオの構築にあたっては、市場価格が個別銘柄の適正価格を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを重視する方針です。
- ・シンガポールについては、トランプ次期米大統領が掲げる政策を受けた世界的な金利上昇や、同氏が保護主義的な姿勢を示している貿易政策の動向に注視する必要があるとみています。また米国経済のインフレ率や長期金利が上昇するにつれて、米国による利上げのペースが早まるとみられており、短期的にはリート価格の値動きが大きくなるとみています。一方で、米利上げに関しては、各国の金利水準が過去と比して低水準であることやリートの負債依存度が相対的に低いことなどを背景に、業績に対する影響は限定的であるとみています。また、オフィス市場は物件の供給増が懸念されていたものの、足下ではテナントからの需要が底堅く、市場参加者の見方に好意的な兆しがみられることなども注目です。
- ・香港では、郊外に立地し生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を主要投資対象とする銘柄を有望とみています。足下では、FOMCによる金利見直し引き上げなどを背景に下落したものの、こうした調整局面の結果、同銘柄が保有する不動産の資産価値対比では割安感が高まっているほか、賃料の改定などを通じた業績成長にも注目です。

（注）当記載は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・原油価格の上昇などを背景に物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと考えています。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2016年7月14日～2017年1月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(18)	(0.180)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(38)	(0.385)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.015)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.005	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	57	0.585	
期中の平均基準価額は、9,798円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年7月14日～2017年1月13日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）	千口	千円	千口	千円
		267,251	209,215	8,025	6,320

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2016年7月14日～2017年1月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 -	百万円 1	商品性を適正に維持するための取得

○組入資産の明細

(2017年1月13日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
アジア・リート・マスター・ファンド (JPYクラス)		千口 55,231	千口 314,457	千円 237,006	% 99.0
合	計	55,231	314,457	237,006	99.0

(注) 比率はアジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
マネー・プール マザーファンド		千口 9	千口 9	千円 9

○投資信託財産の構成

(2017年1月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 237,006	% 98.6
マネー・プール マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	3,284	1.4
投資信託財産総額	240,299	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2017年1月13日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	240,299,156
コール・ローン等	3,242,207
投資信託受益証券(評価額)	237,006,951
マネー・プール マザーファンド(評価額)	9,998
未収入金	40,000
(B) 負債	865,251
未払信託報酬	857,716
未払利息	2
その他未払費用	7,533
(C) 純資産総額(A-B)	239,433,905
元本	250,929,003
次期繰越損益金	△ 11,495,098
(D) 受益権総口数	250,929,003口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,542円

<注記事項>

- ①期首元本額 48,971,754円
 期中追加設定元本額 215,805,541円
 期中一部解約元本額 13,848,292円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9542円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は11,495,098円です。

③分配金の計算過程

項 目	2016年7月14日～ 2017年1月13日
費用控除後の配当等収益額	5,239,801円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	15,426,830円
分配準備積立金額	843,343円
当ファンドの分配対象収益額	21,509,974円
1万口当たり収益分配対象額	857円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

○損益の状況（2016年7月14日～2017年1月13日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	6,105,040
受取配当金	6,106,700
受取利息	49
支払利息	△ 1,709
(B) 有価証券売買損益	△11,593,276
売買益	4,504,783
売買損	△16,098,059
(C) 信託報酬等	△ 865,249
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 6,353,485
(E) 前期繰越損益金	△ 380,205
(F) 追加信託差損益金	△ 4,761,408
(配当等相当額)	(15,426,830)
(売買損益相当額)	(△20,188,238)
(G) 計(D+E+F)	△11,495,098
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△11,495,098
追加信託差損益金	△ 4,761,408
(配当等相当額)	(15,426,830)
(売買損益相当額)	(△20,188,238)
分配準備積立金	6,083,144
繰越損益金	△12,816,834

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2017年1月13日現在）

<マネー・プール マザーファンド>

下記は、マネー・プール マザーファンド全体(353,746千口)の内容です。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 199,999	% 56.3

（注）比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、アジアリート戦略オープン（為替ヘッジあり）年2回決算型が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）
運用方針及び投資制限	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行います。 ・不動産投資信託（リート）等の組入比率は原則として高位を保ちます。 2. シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行います（以下、投資先ファンドが投資を行う不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）。アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）における為替取引は、原則として原資産通貨について原資産通貨売り／円買いの為替取引により対円で為替ヘッジを行います。 3. 投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。 4. 1発行体等あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。
投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド (Eastspring Investments (Singapore) Limited)
信託期限	無期限
設 定 日	2013年9月20日
会 計 年 度 末	毎年8月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド」について
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドは、1994年10月にシンガポールにおいて設立された運用会社です。グローバルに金融サービスを展開する英国ブルーデンシャル社のアジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループに所属しており、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。

アジア・リート・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2016年8月31日に終了する会計年度)

(米ドルで表示)

投資収益

受取配当金（源泉徴収税控除後）

\$ 6,998,249

投資収益合計

6,998,249

費用

運用受託報酬

635,844

保管報酬

228,029

会計処理および管理手数料

114,619

通貨管理代行手数料

78,020

専門家報酬

50,162

名義書換事務代行手数料

32,629

受託者報酬

14,952

登録手数料

5,095

費用合計

1,159,350

投資純利益

5,838,899

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券

(2,998,063)

外国通貨取引および為替予約取引

955,855

実現純損益

(2,042,208)

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券

20,824,143

外国通貨取引および為替予約取引

731,826

未実現評価損益の純変動

21,555,969

実現および未実現損益（純額）

19,513,761

営業活動による純資産の増減（純額）

\$ 25,352,660

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

(2016年8月31日に終了する会計年度)

(米ドルで表示)

運用による純資産の増減額:

投資純損益	\$	5,838,899
実現純損益		(2,042,208)
未実現評価損益の純変動		21,555,969
運用による純資産の増減額		25,352,660
分配額		(13,177,433)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額		44,060,660
純資産の増減額		56,235,887
純資産		
期首		101,976,014
期末	\$	158,211,901

	IDR クラス	INR クラス	JPY クラス
ファンドユニット取引			
ユニット数			
発行	501,984,503	6,552,267,645	1,382,719,987
買戻し	48,825,225	1,188,940,316	189,705,450
償還	(133,839,429)	(3,444,324,749)	(281,527,160)
ユニット増減数	416,970,299	4,296,883,212	1,290,898,277
金額			
発行	\$ 3,785,850	\$ 45,524,776	\$ 10,980,657
買戻し	342,901	7,992,170	1,503,131
償還	(924,617)	(23,199,184)	(2,208,147)
ファンドユニット取引による増減額	\$ 3,204,134	\$ 30,317,762	\$ 10,275,641

	Local Currency クラス	MYR クラス
ファンドユニット取引		
ユニット数		
発行	1,336,416,948	8,578,438
買戻し	400,158,433	3,219,432
償還	(1,752,901,876)	(5,657,910)
ユニット増減数	(16,326,495)	6,139,960
金額		
発行	\$ 11,126,099	\$ 56,263
買戻し	3,317,789	21,442
償還	(14,220,726)	(37,744)
ファンドユニット取引による増減額	\$ 223,162	\$ 39,961

3. 投資明細表

(2016年8月31日現在)

(米ドルで表示)

投資口数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	COMMON STOCKS (97.6%)		
	HONG KONG (16.1%)		
	REITS* (16.1%)		
1,408,000	Champion		\$ 898,521
3,377,000	Link		24,554,459
			<u>25,452,980</u>
	TOTAL HONG KONG (Cost \$20,984,962)		<u>25,452,980</u>
	MALAYSIA (1.2%)		
	REITS* (1.2%)		
4,345,400	Sunway		1,842,951
	TOTAL MALAYSIA (Cost \$1,916,022)		<u>1,842,951</u>
	SINGAPORE (80.3%)		
	REAL ESTATE (2.1%)		
5,190,030	Croesus Retail Trust – Preference Shares		3,294,108
	REITS* (78.2%)		
9,759,286	Ascendas		17,544,301
4,398,000	Ascott Residence Trust		3,662,714
5,426,700	Cache Logistics Trust		3,643,417
9,316,000	CapitaLand Commercial Trust		10,561,118
8,295,500	CapitaMall Trust		13,147,654
5,162,650	CapitaRetail China Trust		6,174,648
3,997,200	CDL Hospitality Trusts Class Miscella		4,062,165
1,761,492	First		1,699,646
5,379,000	Fortune		6,879,129
3,662,000	Frasers Centrepoint Trust		5,803,955
7,682,500	Frasers Logistics & Industrial Trust		5,496,157
7,417,703	Keppel		5,796,569
1,652,200	Lippo Malls Indonesia Retail Trust		454,617
8,802,070	Mapletree Commercial Trust		10,075,378
10,326,600	Mapletree Greater China Commercial Trust		8,334,930
6,467,913	Mapletree Industrial Trust		8,447,654
1,984,300	Mapletree Logistics Trust		1,557,912
4,515,519	OUE Hospitality Trust Class Miscella		2,236,472
1,795,400	Parkway Life		3,293,466
4,031,800	Suntec		4,955,252
			<u>123,827,154</u>
	TOTAL SINGAPORE (Cost \$124,373,312)		<u>127,121,262</u>
	TOTAL COMMON STOCKS (Cost \$147,274,296)		<u>\$ 154,417,193</u>
	TOTAL INVESTMENTS (Cost \$147,274,296)	97.6%	\$ 154,417,193
	CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES	2.4	3,794,708
	NET ASSETS	100.0%	\$ 158,211,901

* REITS — Real Estate Investment Trust

(2016年8月31日現在)

IDRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse First Boston	923	09/30/2016	USD	119	\$ -	\$ -	\$ 0*
HKD	Credit Suisse First Boston	1,424	09/30/2016	USD	184	-	-	0*
IDR	Credit Suisse First Boston	77,059,754,291	09/30/2016	USD	5,807,050	-	(22,556)	(22,556)
IDR	Credit Suisse First Boston	50,725,765	09/30/2016	USD	3,810	-	(2)	(2)
IDR	Credit Suisse First Boston	374,169,477	09/30/2016	USD	28,218	-	(131)	(131)
IDR	Credit Suisse First Boston	689,696,353	09/30/2016	USD	51,906	-	(134)	(134)
IDR	Credit Suisse First Boston	177,570,694	09/30/2016	USD	13,345	-	(16)	(16)
MYR	Credit Suisse First Boston	36	09/30/2016	USD	9	-	-	0*
MYR	Credit Suisse First Boston	54	09/30/2016	USD	13	-	-	0*
SGD	Credit Suisse First Boston	617	09/30/2016	USD	453	-	(1)	(1)
SGD	Credit Suisse First Boston	942	09/30/2016	USD	699	-	(8)	(8)
USD	Credit Suisse First Boston	896	09/30/2016	IDR	11,968,483	-	(2)	(2)
USD	Credit Suisse First Boston	2,972	09/30/2016	SGD	4,058	-	(6)	(6)
USD	Credit Suisse First Boston	581	09/30/2016	IDR	7,758,462	-	(2)	(2)
USD	Credit Suisse First Boston	1,190,445	09/30/2016	HKD	9,229,208	262	-	262
USD	Credit Suisse First Boston	57	09/30/2016	MYR	234	-	-	0*
USD	Credit Suisse First Boston	5,785	09/30/2016	HKD	44,864	-	(1)	(1)
USD	Credit Suisse First Boston	10,641	09/30/2016	HKD	82,551	-	(5)	(5)
USD	Credit Suisse First Boston	2,736	09/30/2016	HKD	21,220	-	(1)	(1)
USD	Credit Suisse First Boston	40,487	09/30/2016	SGD	55,177	2	-	2
USD	Credit Suisse First Boston	200	09/30/2016	MYR	806	2	-	2
USD	Credit Suisse First Boston	779	09/30/2016	MYR	3,152	3	-	3
USD	Credit Suisse First Boston	87,106	09/30/2016	MYR	351,603	546	-	546
USD	Credit Suisse First Boston	423	09/30/2016	MYR	1,711	2	-	2
USD	Credit Suisse First Boston	22,010	09/30/2016	SGD	29,867	96	-	96
USD	Credit Suisse First Boston	10,409	09/30/2016	SGD	14,105	60	-	60
USD	Credit Suisse First Boston	781	09/30/2016	HKD	6,061	-	(1)	(1)
USD	First Boston	4,529,499	09/30/2016	SGD	6,118,076	40,463	-	40,463
						\$ 41,436	\$ (22,866)	\$ 18,570

(2016年8月31日現在)

I N Rクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
INR	Credit Suisse First Boston	6,178,449,127	09/30/2016	USD	91,593,798	\$ 206,198	\$ -	206,198
INR	Credit Suisse First Boston	53,653,613	09/30/2016	USD	795,393	1,797	-	1,797
INR	Credit Suisse First Boston	54,324,355	09/30/2016	USD	805,767	1,389	-	1,389
INR	Credit Suisse First Boston	55,949,192	09/30/2016	USD	830,517	782	-	782
INR	Credit Suisse First Boston	31,338,209	09/30/2016	USD	466,839	-	(1,213)	(1,213)
INR	Credit Suisse First Boston	76,986,838	09/30/2016	USD	1,143,910	-	(32)	(32)
INR	Credit Suisse First Boston	57,222,109	09/30/2016	USD	851,361	-	(1,149)	(1,149)
USD	Credit Suisse First Boston	71,443,163	09/30/2016	SGD	96,499,570	638,213	-	638,213
USD	Credit Suisse First Boston	664,061	09/30/2016	SGD	905,827	-	(574)	(574)
USD	Credit Suisse First Boston	647,803	09/30/2016	SGD	884,746	-	(1,364)	(1,364)
USD	Credit Suisse First Boston	620,407	09/30/2016	SGD	841,867	2,701	-	2,701
USD	Credit Suisse First Boston	95,702	09/30/2016	HKD	742,446	-	(43)	(43)
USD	Credit Suisse First Boston	364,135	09/30/2016	SGD	492,371	2,865	-	2,865
USD	Credit Suisse First Boston	892,250	09/30/2016	SGD	1,208,993	5,171	-	5,171
USD	Credit Suisse First Boston	628,499	09/30/2016	SGD	856,539	27	-	27
USD	Credit Suisse First Boston	18,776,729	09/30/2016	HKD	145,571,019	4,138	-	4,138
USD	Credit Suisse First Boston	163,056	09/30/2016	HKD	1,264,596	-	(25)	(25)
USD	Credit Suisse First Boston	234,502	09/30/2016	HKD	1,818,934	-	(65)	(65)
USD	Credit Suisse First Boston	165,182	09/30/2016	HKD	1,281,479	-	(75)	(75)
USD	Credit Suisse First Boston	170,256	09/30/2016	HKD	1,321,209	-	(125)	(125)
USD	Credit Suisse First Boston	174,529	09/30/2016	HKD	1,354,189	-	(105)	(105)
USD	Credit Suisse First Boston	1,373,907	09/30/2016	MYR	5,545,790	8,615	-	8,615
USD	Credit Suisse First Boston	12,770	09/30/2016	MYR	52,272	-	(98)	(98)
USD	Credit Suisse First Boston	12,087	09/30/2016	MYR	48,929	41	-	41
USD	Credit Suisse First Boston	12,458	09/30/2016	MYR	50,904	-	(74)	(74)
USD	Credit Suisse First Boston	11,931	09/30/2016	MYR	48,220	60	-	60
USD	Credit Suisse First Boston	17,159	09/30/2016	MYR	69,115	144	-	144
USD	Credit Suisse First Boston	7,003	09/30/2016	MYR	28,393	13	-	13
						\$ 872,154	\$ (4,942)	\$ 867,212

(2016年8月31日現在)

JPYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	26,791,156	09/30/2016	USD	266,906	\$ -	\$ (7,551)	\$ (7,551)
JPY	Credit Suisse First Boston	11,741,534	09/30/2016	USD	117,009	-	(3,343)	(3,343)
JPY	Credit Suisse First Boston	1,207,309,505	09/30/2016	USD	12,067,817	-	(380,307)	(380,307)
JPY	Credit Suisse First Boston	12,383,070	09/30/2016	USD	123,342	-	(3,466)	(3,466)
JPY	Credit Suisse First Boston	50,774,859	09/30/2016	USD	491,624	-	(92)	(92)
JPY	Credit Suisse First Boston	32,329,917	09/30/2016	USD	315,034	-	(2,060)	(2,060)
JPY	Credit Suisse First Boston	13,917,535	09/30/2016	USD	136,461	-	(1,731)	(1,731)
USD	Credit Suisse First Boston	383,467	09/30/2016	SGD	523,076	-	(332)	(332)
USD	Credit Suisse First Boston	208,186	09/30/2016	SGD	282,091	1,207	-	1,207
USD	Credit Suisse First Boston	96,207	09/30/2016	SGD	130,549	419	-	419
USD	Credit Suisse First Boston	106,440	09/30/2016	SGD	145,060	5	-	5
USD	Credit Suisse First Boston	2,473,903	09/30/2016	HKD	19,179,513	545	-	545
USD	Credit Suisse First Boston	91,267	09/30/2016	SGD	123,408	718	-	718
USD	Credit Suisse First Boston	245,726	09/30/2016	SGD	335,604	-	(516)	(516)
USD	Credit Suisse First Boston	9,412,898	09/30/2016	SGD	12,714,171	84,087	-	84,087
USD	Credit Suisse First Boston	27,975	09/30/2016	HKD	217,026	-	(13)	(13)
USD	Credit Suisse First Boston	64,582	09/30/2016	HKD	501,164	-	(47)	(47)
USD	Credit Suisse First Boston	100,783	09/30/2016	HKD	781,986	-	(61)	(61)
USD	Credit Suisse First Boston	25,285	09/30/2016	HKD	196,102	-	(4)	(4)
USD	Credit Suisse First Boston	54,716	09/30/2016	HKD	424,407	-	(15)	(15)
USD	Credit Suisse First Boston	23,987	09/30/2016	HKD	186,087	-	(11)	(11)
USD	Credit Suisse First Boston	7,374	09/30/2016	MYR	30,185	-	(57)	(57)
USD	Credit Suisse First Boston	1,755	09/30/2016	MYR	7,117	3	-	3
USD	Credit Suisse First Boston	2,047	09/30/2016	MYR	8,286	7	-	7
USD	Credit Suisse First Boston	4,726	09/30/2016	MYR	19,309	-	(28)	(28)
USD	Credit Suisse First Boston	181,017	09/30/2016	MYR	730,678	1,135	-	1,135
USD	Credit Suisse First Boston	1,850	09/30/2016	MYR	7,478	9	-	9
USD	Credit Suisse First Boston	4,004	09/30/2016	MYR	16,127	33	-	33
						\$ 88,168	\$ (399,634)	\$ (311,466)

(2016年8月31日現在)

MYRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
HKD	Credit Suisse First Boston	154	09/30/2016	USD	20	\$ -	\$ -	\$ 0*
MYR	Credit Suisse First Boston	1,408,227	09/30/2016	USD	349,082	-	(2,397)	(2,397)
SGD	Credit Suisse First Boston	103	09/30/2016	USD	76	-	-	0*
USD	Credit Suisse First Boston	276,430	09/30/2016	SGD	373,379	2,469	-	2,469
USD	Credit Suisse First Boston	72,652	09/30/2016	HKD	563,248	16	-	16
USD	Credit Suisse First Boston	95	09/30/2016	MYR	390	-	(1)	(1)
						\$ 2,485	\$ (2,398)	\$ 87

*Net Unrealized Gain/(Loss) is less than \$1.

デリバティブ商品の額

	取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	受取担保金	差入担保金	純額*
店頭デリバティブ 為替予約	Credit Suisse First Boston	\$ 1,004,243	\$ (429,840)	\$ -	\$ -	\$ 574,403
マスターネットिंग契約の 対象となるデリバティブ合計		\$ 1,004,243	\$ (429,840)	\$ -	\$ -	\$ 574,403

*Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

HKD	-	Hong Kong Dollar
IDR	-	Indonesian Rupiah
INR	-	Indian Rupee
JPY	-	Japanese Yen
MYR	-	Malaysian Ringgit
SGD	-	Singapore Dollar
USD	-	United States Dollar

マネー・プール マザーファンド

《第14期》決算日2016年7月14日

[計算期間：2016年1月15日～2016年7月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、7月14日に第14期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期騰	落率			
	円		%	%	%	百万円
10期(2014年7月14日)	10,045		0.0	93.4	—	1,284
11期(2015年1月14日)	10,047		0.0	84.8	—	1,179
12期(2015年7月14日)	10,049		0.0	85.2	—	821
13期(2016年1月14日)	10,049		0.0	70.3	—	852
14期(2016年7月14日)	10,050		0.0	62.2	—	241

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

※当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	債券先物比率
		期騰	落率			
(期首) 2016年1月14日	円 10,049		% —	% 70.3	% —	% —
1月末	10,050		0.0	95.3	—	—
2月末	10,053		0.0	73.3	—	—
3月末	10,050		0.0	52.3	—	—
4月末	10,050		0.0	83.1	—	—
5月末	10,051		0.0	79.8	—	—
6月末	10,050		0.0	62.7	—	—
(期末) 2016年7月14日	10,050		0.0	62.2	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

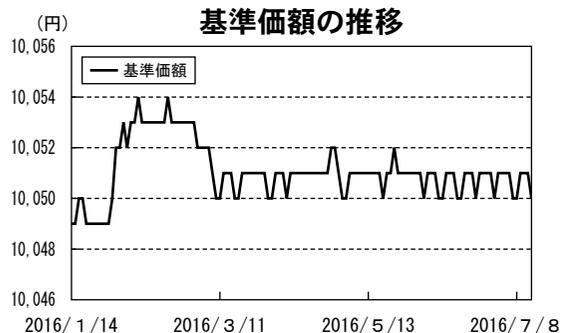
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第14期：2016/1/15～2016/7/14)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べて0.01%の上昇となりました。



基準価額の主な変動要因

下落要因

保有債券の評価額の上昇が、基準価額のプラスに寄与しました。

投資環境について

(第14期：2016/1/15～2016/7/14)

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0.1%を下回る水準で推移しました。日銀のマイナス金利の適用開始を受けて足元はマイナス0.05%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締めなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りは0%を下回る水準で推移しました。2016年1月の日銀の金融政策決定会合でマイナス金利の導入が決定されると一時的にマイナス0.2%程度まで急低下したものの、急低下の反動からマイナス0.1%程度まで上昇しました。その後、再び低下傾向となり、足元ではマイナス0.3%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・基準価額は期首に比べて上昇しました。
- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行いました。その結果、日銀のマイナス金利導入による金利低下を受けて保有債券の評価額が上昇したことなどにより、基準価額は上昇しました。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・中国経済の減速などから原油価格が下落したことや為替が円高に推移した結果、物価の伸びは日銀の目標を大幅に下回っています。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持を目指した運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2016年1月15日～2016年7月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,050円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年1月15日～2016年7月14日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 100,061	千円 220,269 (326,500)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内	コマーシャル・ペーパー	千円 699,999	千円 699,999

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2016年1月15日～2016年7月14日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年7月14日現在)

国内公社債

(A)国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
国債証券	千円 150,000	千円 150,511	% 62.2	% —	% —	% —	% —	% 62.2
合 計	150,000	150,511	62.2	—	—	—	—	62.2

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B)国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第282回利付国債（10年）	1.7	150,000	150,511	2016/9/20
合 計		150,000	150,511	

○投資信託財産の構成

(2016年7月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 150,511	% 61.8
コール・ローン等、その他	93,070	38.2
投資信託財産総額	243,581	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年7月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	243,581,074
コール・ローン等	92,259,198
公社債(評価額)	150,511,500
未収利息	810,376
(B) 負債	1,767,210
未払解約金	1,767,071
未払利息	139
(C) 純資産総額(A-B)	241,813,864
元本	240,621,739
次期繰越損益金	1,192,125
(D) 受益権総口数	240,621,739口
1口当たり基準価額(C/D)	10,050円

<注記事項>

- ①期首元本額 847,818,437円
 期中追加設定元本額 640,661,743円
 期中一部解約元本額 1,247,858,441円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0050円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

世界好利回りCBファンド 2013-03 為替ヘッジあり	99,642円
世界好利回りCBファンド 2013-03 円高ヘッジ・円安追従型	99,642円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2013-12	99,582円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-02	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-03	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-04	99,562円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	63,697円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,989円
新興国公社債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンド(年2回決算型)	7,372,283円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	28,349円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドII(年2回決算型)	6,983,878円
マネー・プール・ファンドIV	977,506円
マネー・プール・ファンドVI	127,451,917円

○損益の状況 (2016年1月15日～2016年7月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,927,574
受取利息	1,936,538
支払利息	△1,877,964
(B) 有価証券売買損益	△1,877,353
売買損	△1,877,353
(C) 保管費用等	△58
(D) 当期損益金(A+B+C)	50,163
(E) 前期繰越損益金	4,187,341
(F) 追加信託差損益金	3,311,581
(G) 解約差損益金	△6,356,960
(H) 計(D+E+F+G)	1,192,125
次期繰越損益金(H)	1,192,125

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

マネー・プール・ファンドⅦ (適格機関投資家専用)	976,455円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	4,314,823円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) ブラジル・リアルコース (毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース (毎月決算型)	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) マネー・プール・ファンドⅤ (年2回決算型)	32,862,095円
米国高利回り社債ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・円ファンド (毎月決算型)	999円
米国高利回り社債・ブラジル・リアルファンド (毎月決算型)	999円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
国際オルタナティブ戦略 Q T X -ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X -ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X -ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X -ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型	99,561円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	99,682円
国際オーストラリア債券オープン (毎月決算型)	997円
リスク・パリティαオープン	995円
欧州ハイ・イールド債券ファンド (毎月決算型) 為替ヘッジあり	9,963円
欧州ハイ・イールド債券ファンド (毎月決算型) 為替ヘッジなし	39,849円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インド・ルピーコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) マレーシア・リンギコース (毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・リアルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・リアルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,592円

国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドIX (1年決算型)	12,684,974円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドX (年2回決算型)	2,254,773円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)	4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)	4,979円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	99,562円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,957円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,956円
米国成長株オープン	996円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
合計	240,621,739円

[お知らせ]

信用リスクを適正に管理する方法を新たに定めるため(分散型に分類)、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行うための、所要の約款変更を行いました。(2016年7月1日)